

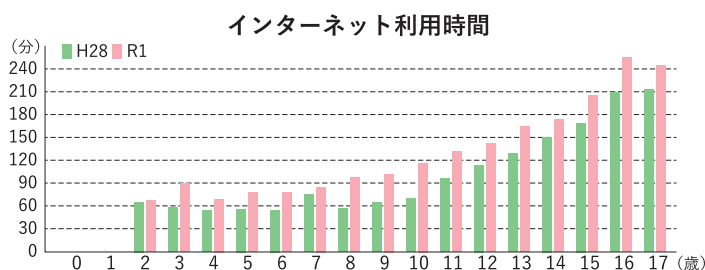
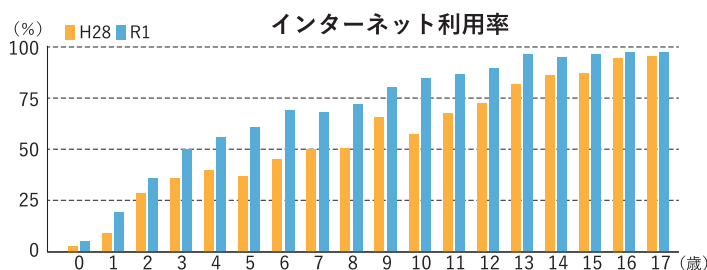
新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出自粛の影響を受け、インターネットの利用頻度・時間が増加傾向にあります。子ども自身がインターネットの危険性を知ることはもちろんですが、周りの大人も子どもたちのインターネット利用に関心を持ち、**社会全体で安全にインターネットを使える環境を整えることが大切です。**

ネット依存、ネットいじめ、ネット上の誹謗中傷や危険な出会い…。マスコミは連日、子どもとネット問題を報道しています。しかし、オンライン授業、リモート勤務、ネット通販等、私たちは日々ネットの恩恵を受けています。

コロナ禍で私たちのネットへの傾倒は10年早く進んだと言われる。これから高度情報化社会を生き抜いていく子どもたちには、ネットを「正しく怖がり、賢く使う」姿勢を持つことが求められます。私は、ネットの問題は「心の問題」だと考えています。残念ながら一番寂しい子の逃げ場は、今はネットになってしまっています。ネット上に話し相手を求め、普段の生活で達成感や自己有用感を感じることができない子はSNSの「いいね」やゲームの高得点に強いこだわりを見せています…。当然、多くのトラブルが起きています。子どもたちにはネットでの所作をもちろん教える必要があります。

しかし、それ以上に寂しい心に大人が手を差し伸べることが第一です。本冊子を手にとって、ぜひお子様と一緒に話し合ってみてください。子どもたちが自律し、自分でスマホを管理するためには、乳児期から保護者が適切に関わり導いていくことが必要です。このリーフレットには、そのためのヒントをたくさん詰め込んでいます。

兵庫県立大学 准教授 **竹内和雄**



令和元年度青少年のインターネット利用環境実態調査(内閣府)、低年齢層の子供のインターネット利用環境実態調査(内閣府・平成29年5月)をもとに作成

子どもの発達段階ごとの特徴・課題と起こりやすいインターネットトラブル事例

子どもには、ひとりひとり異なる資質や特性があり、その成長には個人差がありますが、子どもの発達の道筋やその順序性において、共通して見られる特徴があります。子どもの発達やその特性をふまえた適切な対応と支援を行っていくことが大切です。

子どもの発達段階	乳児	幼児	小学生	中学生	高校生
他律期	ルール・安全設定	子どもの意思決定を尊重し、子ども自身がどのように使うべきか考えることが大切			自律期
					道徳力・判断力

特徴	- 自己に応答的に関わる大人への愛着形成 - 基本的信頼感の獲得の高まり 等	- 自己の発揮と他者の受容 - 遊びを中心に道徳性や社会性の基礎を獲得 - 基本的な生活習慣の獲得 等	- 善悪の判断について、大人の影響を受けやすい - 言語能力や認識力の高まり 等	- 自己を客観視できるようになる - 個人差が顕著になりだす - 集団への所属を意識した生活をする - 閉鎖的な子ども仲間集団の発生 等	- 自意識と実態の差に悩み葛藤 - 親や教師より仲間集団の中に意味を見出す - 異性への興味関心の高まり 等	- 親の保護のもとから社会へ参画し貢献 - 大人社会を展望しどのように生きていくのかを模索する 等
課題	- 親等への愛着 - 基本的信頼感の獲得 - 自己主張、自己抑制 等	- 遊びを通じた発達 - 子ども同士の相互干渉 - 基本的な生活習慣の形成 - 善悪の区別 等	- 善悪の判断、規範意識の形成 「人として、行てはいけないこと」への知識と感性の涵養 - 情操の涵養 等	- 自己肯定感 - 自他の尊重、他者への思いやり - 集団での役割の自覚や責任意識 - 抽象的な思考、他者の視点 等	- 法やきまりの意義理解 - 人間としての生き方を踏まえ、自分を見つめること - 社会の一員としての自立 等	- 人間としての生き方やあり方を踏まえた、主体的な選択と進路決定 - 社会の一員として自覚を持った行動 等
起こりやすいインターネットトラブル事例	- 愛着形成への影響 - 過度の使用による生活や体調への支障 ● 身体の発達への影響 ● 生活リズムへの影響 ● 園・学校生活への影響	● オンラインゲームを介したトラブル(課金、コミュニケーションなど) ● 親子のコミュニケーション不足 ● 悪ふざけなどの不適切投稿	● メッセージアプリでの悪口や仲間外れ ● ネットいじめ、ネット上での人権侵害 ● コミュニティサイトを介したトラブル ● メッセージアプリでの悪口や仲間外れ ● 不当請求(ワンクリック詐欺、ウイルス) ● 他者の権利を侵害する投稿や視聴(無許可アップロード)	● ながらスマホでの自転車追突事故 ● フリマなどのネットを介した取引トラブル ● SNS経由のチケット転売による詐欺被害 ● 出会い系サイトでのトラブル ● 個人情報が出回ったことによる被害や加害 ● 自撮り写真の交換に端を発した脅迫被害	● 違法行為(ウイルスのネット公開) ● ネット依存、引きこもり ● SNSでの誹り出し ● リベンジパルノなどの性被害	



インターネット
トラブル事例集
ダウンロードページ